



# 飯田市立病院ニュース

飯田市立病院・高松分院広報

編集・発行／飯田市立病院広報編集委員会 〒395-8502 長野県飯田市八幡町438番地  
TEL●飯田(0265)21-1255(代) FAX●飯田(0265)21-1266 http://www.imh.jp.

## 自治体病院の役割とその使命

Ⅱ 全国自治体病院協議会の活動とともⅡ

自治体病院とは県立病院や市町村立病院、組合立病院などの総称で、平成十六年四月現在全国に千病院が設置されております。設置されている地域は大都市から離島まで様々ですし、規模的にもベッド数が千床を超える大規模な病院から数十床レベルの病院まで多岐にわたっております。これらの病院で構成される全国自治体病院協議会は、昭和二十八年に設置され、全国レベルでの自治体病院事業の発展や、それぞれの自治体病院がその使命・役割を果たしてゆくための支援など幅広い活動を展開してきました。

これまで自治体病院では過疎地での医療や救急・結核・精神医療などいわゆる政策医療といわれる分野はもとより、地域における高度医療の提供や中核的医療機関としての役割、ガン治療や小児・周産期・難病医

療などの特殊医療の提供、医療従事者の研修・教育機関としての役割、患者さんの権利を専重するインフォームドコンセントや情報公開など、広範な分野で地域医療の推進と住民の健康を支える役割を果たしてきました。

ただ、現在国や各自治体が大変厳しい財政状況にあり、自治体病院に対しても、地域住民によってつくられ、地域住民の健康の維持・増進を図るといふ公共性の発揮と併せて、公営企業としての健全で自立した経営基盤を確立することが求められております。自治体病院協議会においても、このよ

### 病院基本理念

いい病院をつくらう。  
地域に信頼される病院の形成

去る五月二十七日に開催された、平成十六年度全国自治体病院協議会総会において、本年度の事業・予算の承認がなされるとともに、役員の変更がありました。この役員の変更により、宮川院長が協議会副会長(前常務理事)として就任し、執行部としての重責を担うこととなりました。



全国自治体病院協議会副会長に  
宮川 信 院長 就任



うな課題に対応し、新しい時代の自治体病院のあるべき姿を、会員病院とともに構築してゆくことが求められております。  
【事務局長】



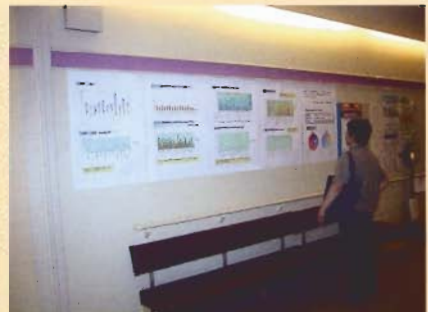
### 主な内容

○快適な医療環境の提供を目指して  
= 患者さま満足度調査結果より =

### 話題の広場より

○地域の皆様の健康づくりに、当院医師が一役  
連載15年目を迎える、飯田市広報誌中の「現代版養生訓」への寄稿

(満足度調査結果院内展示)

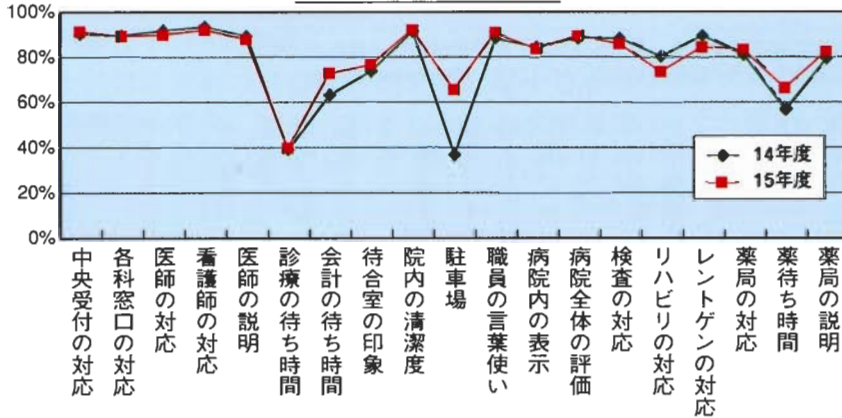


# 患者さま満足度調査結果より **＝駐車場に関する項目評価が改善＝**

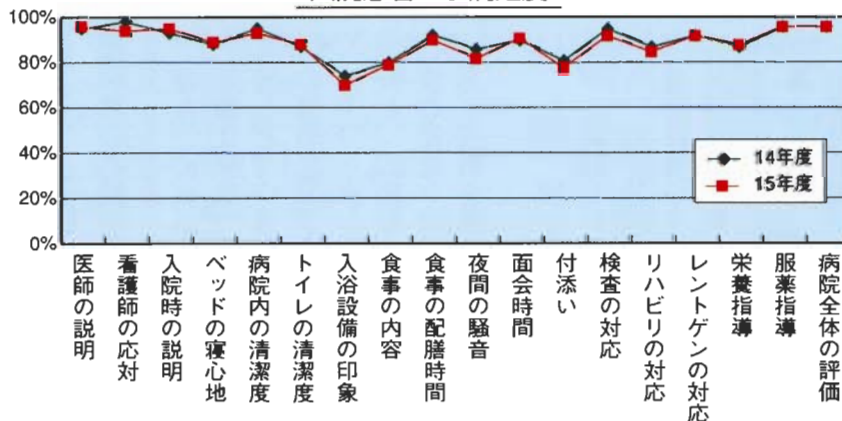
期間：平成 16 年 2 月 1 日～2 月 29 日  
(外来回収 793 枚 回収率 99%)

対象：外来受診患者さま 800 名  
入院患者さま 188 名

外来患者さま満足度



入院患者さま満足度



**＝満足度について＝**  
本調査では「不満の無いレベル」と回答された数を「満足度」として数値化しています。

医療サービス推進委員会では毎年1回「患者さま満足度調査」を実施しています。内容は、外来、入院それぞれで、職員の接遇、対応、待ち時間などに関する事項、トイレ、入浴設備、駐車場などの施設や入院中の食事などに関する事項です。調査結果は昨年度比較の形式で、外来に貼り出し公表しています。特に、調査により明らかにされた問題点は医療サービス推進委員会で、病院全体の課題として検討し、その改善に努めています。

平成15年度は2月に実施(外来800名・入院188名の方のご協力)しました。昨年度に比べ駐車場に関する項目で評価が向上したものの、「外来診療の待ち時間」、入院での「入浴施設」においては、昨年度と同様に評価が低くなっています。診療の待ち時間については、患者さまに適切にお知らせをするとともに、職員の意識改善にも努力しています。また、入浴施設の改善は、今年度の課題として取り組みたいと思います。

アンケートに寄せられた貴重なご意見などは、当院の環境改善に役立つ大切な情報となっていますので、今後の実施につきましてもご協力いただきたいと思います。

【医療サービス推進委員会】

## 当院の取り組み

- **駐車場**  
外来受診患者さまを優先するため、ゲートを設置しました。
- **診療待ち時間**  
診療科によっては医師を増やしました。  
(皮膚科1名→2名)  
診療待ち時間を調査し、職員の意識を高めました。  
患者さまにどのくらいお待たせするか、お知らせするようにしました。  
予約枠の検討をしました。
- **病棟内の夜間の騒音**  
騒音をなくすためにワゴン車のキャスターを交換しました。  
(音を和らげる緩衝素材のものを使用)
- **入院食**  
おいしいご飯を炊くための研究を行い、手順書を作成しました。  
好みのものを召し上がっていただくため、選択メニューの回数を増やしました。
- **その他**  
3階エレベーターホールの喫煙所を院外へ移動しました。  
1階の採血場所を広くしました。  
洋式ウォシュレット付のトイレを増設しました。





地域の皆様の健康づくりに一役・「現代版養生訓」

飯田市広報誌への寄稿

＝連載15年目・当院の大きな財産＝

飯田市の広報誌「広報いいだ」の中で、病気に関係する様々な情報や関連した介護・予防などを紹介しているページ「現代版養生訓」があります。当初より当院医師がこのコーナーを担当してきましたが、連載も170回を超え、本年度で15年目となります。

執筆医師の総数は90人を超え、それぞれの立場で執筆した内容は当院にとっても貴重な財産となっています。

「現代版養生訓」を通じて、わかりやすい医療情報の発信を 【千賀 脩】

病院における広報誌の役割として、最新の医療技術や医療に関する様々な情報を、医師の執筆により、地域の皆様方にわかりやすく伝えることが必要とされています。

当院においては、この機能を飯田市の広報誌中の「現代版養生訓」に持たせています。

現代版養生訓の誌面では、当院医師が専門分野の立場で、病気や健康に関する事項を様々な角度から紹介する読み物としています。今後も内容の充実に努めてまいりたいと思います

ので、ご意見やご希望がありましたらお寄せください。バックナンバー等が必要な場合は、飯田市のホームページから検索できますし、当院ロビーではダイジェスト版も用意いたしております。皆様方の健康づくりの一環としてご活用ください。



ロビーの「現代版養生訓」ダイジェスト版



尊いご寄附をいただきました

飯田市松尾在住の多賀幾子様から、リハビリテーションなどに役立ててほしいと、50万円の尊いご寄附をいただきました。当院では、これを財源として、トーキングエイド（携帯型意思伝達装置）2台、低周波治療器1台を購入し、リハビリで活用させていただきます。多賀さんは、ご自身も定期的にはリハビリ目的による通院と、在宅での理学療法士等の訪問リハビリを受けており、他の患者さまにも安心してリハビリが続けられるようにとのお気持ちを含めていただいております。私たちは、このお気持ちを大切に受け止め、日々の業務に活用させていただきます。【地域医療部】

高松フラワーズ =高松分院=

高松フラワーズは、地域の方々と一緒に病院内の花壇に花を咲かせ、美しい療養環境を作ろうという目的で、4年前から活動をはじめました。春から夏にかけてはマリーゴールド、秋から冬にかけてはピオラが1年を通して花壇に花を咲かせています。また、今年は浜名湖花博が開催されていることもあり、5月に日帰りツアーを計画し、多くの方に参加していただきました。これからも患者さまに感動を与えられるような活動をしていきたいと思ひます。

【高松分院】





●新シリーズ●

その2

## 職場紹介

### 【放射線技術科】

紛らわしい話ですが市立病院には放射線科と放射線技術科があります。放射線科は放射線科医が属している科で、放射線技術科は放射線技師が属している科です。

放射線技術科の業務は診療画像に関するものと放射線治療の二つに大別されます。診療画像と書いたのは放射線ばかりでなく超音波や磁気(MRI)を利用した装置も扱っているからです。放射線を使ったものにはどの医療機関でも保持している胸部や骨の一般撮影装置をはじめ、X線テレビ・CT・乳房撮影装置などマスコミで報じられるほとんどの撮影機器を保有しています(PETはありません)。

最近の電子化に伴い、画像は一部を除いてデジタル化され、撮影依頼も含めてパソコンを中継して他部所との交信をしています。

放射線治療はX線・電子線・ガンマー線を使って悪性腫瘍の治療をしています。

医療機器の進歩はめざましく、毎年より性能の向上した機種が登場しています。すべてに最新機種を導入することは不可能ですが、地域の中核病院としての責務の一端を担えるよう職員一同研鑽に励んでおります。(熊谷)



編集後記  
 外来及び入院患者さまには、「患者さま満足度調査」にご協力頂きありがとうございます。ご意見を元に課題に取り組んでいるところですが、「皆様の声を大切に」をモットーに、快適な病院づくりを目指します。広報誌も分かりやすく、親しみやすい紙面づくりを進めます。  
 【編集委員会 大鹿まり子】

## 工事のお知らせ

臨床研修棟の建設工事が、6月中旬から17年3月まで行われます。工事が長期間にわたるため、院内の皆様には大変ご迷惑をおかけすることになります。

工事期間中の騒音や震動には充分配慮して工事を行います。皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

【庶務課経理施設係】



## 新任医師の紹介

平成16年  
4月～6月



放射線科  
たけい かずよし  
**武井 一喜**  
昭和60年卒業  
平成16年4月1日着任  
前勤務病院：  
伊那中央病院



循環器科  
いとう けんいち  
**伊藤 健一**  
平成4年卒業  
平成16年4月1日着任  
前勤務病院：  
安曇総合病院



皮膚科  
のあみ すびこ  
**野網 淑子**  
平成8年卒業  
平成16年4月1日着任  
前勤務病院：  
信州大学医学部附属病院



放射線科  
かわかみ れい  
**川上 玲**  
平成10年卒業  
平成16年4月1日着任  
前勤務病院：  
信州大学医学部附属病院



麻酔科  
やまだ たけし  
**山田 武志**  
平成12年卒業  
平成16年4月1日着任  
前勤務病院：  
信州大学医学部附属病院



臨床病理科  
かない しんいちろう  
**金井 信一郎**  
平成12年卒業  
平成16年4月1日着任  
前勤務病院：  
信州大学医学部附属病院



形成外科  
さの たかし  
**佐野 貴史**  
平成14年卒業  
平成16年4月1日着任  
前勤務病院：  
長野市民病院



耳鼻咽喉科  
おの りょう  
**鬼頭 良輔**  
平成14年卒業  
平成16年4月1日着任  
前勤務病院：  
諏訪赤十字病院



内科  
おかもと まさみち  
**岡本 正則**  
平成14年卒業  
平成16年4月1日着任  
前勤務病院：  
諏訪赤十字病院

## 新医師 (臨床研修制度医師)



内科  
のだ さよ  
**須田 紗代**



内科  
つかはら たかひろ  
**塚原 嘉典**



内科  
やまな しょうた  
**山名 祥太**